

第4回大阪府食の安全安心顕彰制度

大阪府知事賞

地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所

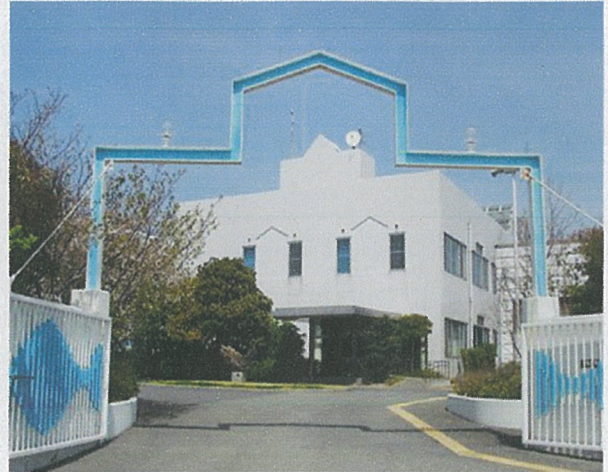
水産研究部

【水産研究部の主な調査研究内容】

当研究所では、大阪湾の環境をモニタリングして、漁場環境の保全・改善に役立っています。

また、漁業被害の防止や食の安全の向上のため、プランクトンの発生状況を調べるとともに、発生機構の解明について研究しています。

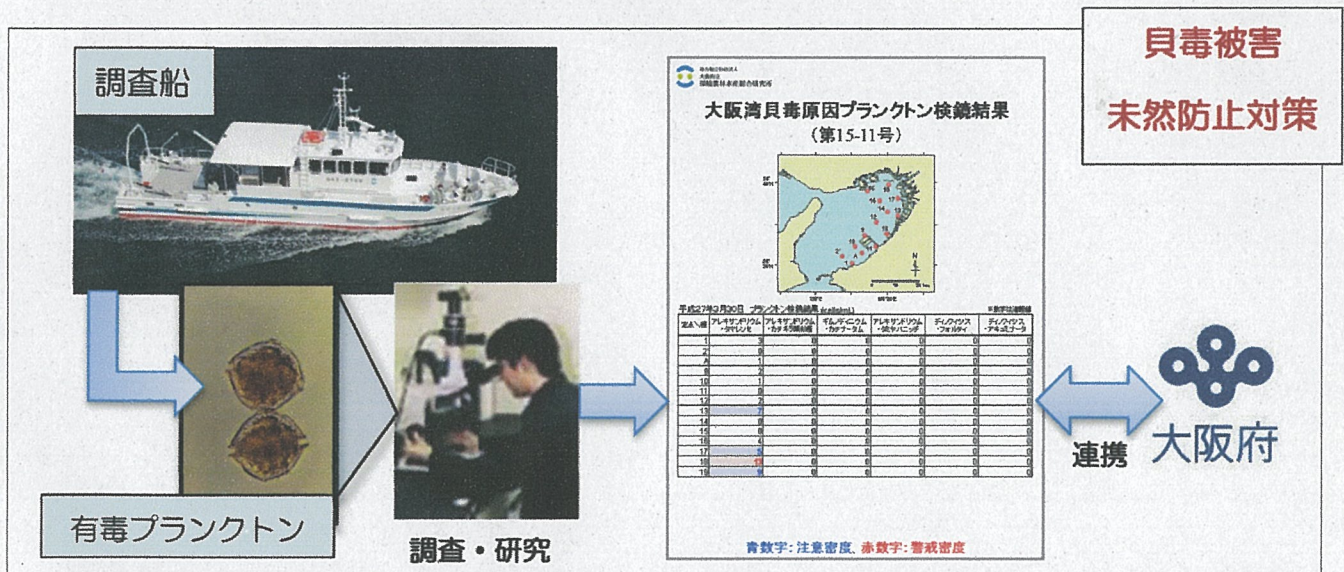
併せて、美しい海域環境と、豊かな漁業生産を両立させるための栄養塩管理のあり方について研究しています。



【貝毒発生に係る調査研究】

大阪湾での貝毒発生に係る調査及び研究を行っています。貝を毒化させる有毒プランクトンについての監視や、大阪府と連携して貝毒による食中毒の未然防止策を講じています。また、貝毒原因プランクトンの発生と環境要因の関係や、分布特性等について解明してきました。

近年では、淀川河口域における貝毒原因プランクトンの大量発生機構を明らかにし、淀川河口域の重要漁業資源であるヤマトシジミの毒化を防ぐ方法として、河口堰から一定量の放水を継続することを提言しています。



【講評】

豊かな漁業と美しい海を守るため大阪湾の環境保全に取り組むとともに、貝毒に関する調査・研究が府民の安全確保に大きな貢献をしているとして評価されました。